

第31回「鉄道の日」イベント

鉄道フェスティバル

IN 東北

入場無料

- とき：令和6年10月6日(日) 午前10時～午後3時
- ところ：JR貨物・仙台貨物ターミナル駅構内
JR仙石線宮城野原駅より徒歩15分
地下鉄東西線薬師堂駅より徒歩10分
仙台市営バス宮城野三丁目・聖和学園前バス停
下車すぐ
仙台市宮城野区宮城野3丁目2-1
注)ご来場の際は電車、バス等の公共交通機関をご利用ください。

主なイベントメニュー

- 東北の鉄道PRコーナー
- 鉄道グッズ販売 (掘り出し物があるかも!!)
- 屋台コーナー
- スキーリフト1日券早割限定販売
- キッチンカー

※小雨決行。
※「主なイベントメニュー」については、都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

東北地区「鉄道の日」実行委員会メンバー

JR東日本、JR貨物、津軽鉄道、弘南鉄道、青い森鉄道、青函トンネル記念館、八戸臨海鉄道、三陸鉄道、IGRいわて銀河鉄道、岩手開発鉄道、仙台市交通局、仙台空港鉄道、仙台臨海鉄道、秋田内陸縦貫鉄道、由利高原鉄道、山形鉄道、阿武隈急行、福島交通、会津鉄道、福島臨海鉄道、東北鉄道協会、東北索道協会、東北運輸局

協賛

今野印刷株式会社、株式会社斎テント、株式会社トスネット (五十音順)

お問い合わせ先：
東北地区「鉄道の日」実行委員会事務局
主催：東北地区「鉄道の日」実行委員会

TEL.022(791)7526



JR東海



伊賀鉄道株式会社



明知鉄道株式会社



株式会社ハピラインふくい



名古屋鉄道株式会社



近畿日本鉄道株式会社



伊豆急行株式会社



伊豆箱根鉄道株式会社



静岡鉄道株式会社



大井川鐵道株式会社

10月14日は 鉄道の日

10月14日は鉄道の日
テッピー&テッピーナ

日本の鉄道は、明治5年(1872年)10月14日、新橋～横浜(現・桜木町)に開通し、その歴史の第一歩を踏み出しました。この事を記念して、平成6年より10月14日を「鉄道の日」と制定いたしました。

「鉄道の日」フォトシリーズ 中部編
※当ポスターに写真掲載されている鉄道事業者の全てが、鉄道フェスティバルに出展しているものではありません。

the 31st SINCE 1994

2024 第31回 THE 31st RAILWAY FESTIVAL
入場無料
10月13日(日)▶14日(月・祝)
お台場イーストプロムナード(石と光の広場、花の広場)

アクセス
●りんかい線「国府展示場」から徒歩1分
●新交通ゆりかもめ「南洲駅」から徒歩3分
●イベント会場周辺に駐車場・駐輪場はございません。当日は電車でお越しください。
●自販機コーナー
●台車などの雨天時や、その他自然災害などの状況により、開催を中止にする場合があります。開催日の変更はありません。
●ご注意
●ステージプログラム、ミニシアタの実施はありません。
●会場は各自治体公園からお台場イーストプロムナードに変更しています。

線路と道路の二刀流!DMVがやって来る!!
現在、種島海陽町と高知県安芸市を結ぶ海岸線を走行しているDMV: Dual Mode Vehicle(デュアルモード・ビークル)が、鉄道フェスティバル会場にて展示されます。
●モードチェンジ(列車→バス)のデモンストラーションも予定されています。
●走行はいたします。
●天候や車両のメンテナンス等の都合により、展示中止や内容を変更する場合があります。
協力：阿佐海岸鉄道株式会社

お問い合わせ先
第31回「鉄道の日」運営事務局 10:00~18:00 (土日祝日を除く)
© 2024RF@railway-jp.com
03-3444-6606
●国土交通省ホームページ <http://www.mlit.go.jp/>
主催：「鉄道の日」実行委員会
後援：全国知事会/全国市長会/全国町村会/東京臨海副都心まちづくり協議会
協賛：キャノンマーケティングジャパン(株)、(株)交通新聞社、大日本印刷(株)、TOPPAN(株)、(株)日立製作所 (五十音順)